

春期アメリカ研修

プログラム区分	語学研修
主幹部署	英米語学科
研修先国・地域名	アメリカ・リバーサイド
研修先	カリフォルニア大学リバーサイド校
プログラム概要	<p>英米語学科のアメリカ研修は、気温が21℃前後のベストシーズンである春休み期間に実施する約3週間の英語研修プログラムです。アメリカのリバーサイドにあるカリフォルニア大学リバーサイド校（UCR）にて、最初の2週間は各国の留学生と共に会話や異文化理解を中心とした授業を受け、午後は教室を出て文化体験アクティビティに参加します。3週目には大学教授のレクチャーや博物館訪問を通して、南カリフォルニアの「多文化主義」について深く学びます。多様性あふれる現地の大学生との交流の機会もあり、英語を使ってアメリカ文化を肌で感じることができます。また、研修中はホームステイをするため、大学での授業以外でも英語に触れる時間がたくさんあります。</p> <p>海外研修は教職員が引率者として同行するので、「海外に行ったことがなくて不安」という方でも安心して参加できます。また、多くの研修参加者が、帰国後に中期留学（約3か月）や長期留学（半年～1年）に挑戦しています。</p>
日程	出発予定時期：1月下旬～2月下旬（2023年度） 期間：6週間
単位認定	海外研修ⅡA（4単位）
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：仏・中
語学研修の有無	有
語学研修以外の内容	無
問い合わせ先	英米語学科
その他	※上記内容は変更する場合があります。 春期海外研修についての詳細は2期の初めに開催する募集説明会にて。

中部国際空港

↓

成田経由

↓

UCRにて4週間の語学研修

↓

帰国

※2023年度実施日程

体験記

春期アメリカ研修に参加して

氏名：小島千乃（2023 年度参加）

本文：

今回の研修を通じて学んだことは主に2つあります。それは、主体的に動くことの重要性和異文化を広く受け入れることです。学校では、自分と同じようにアメリカ研修に参加した学生がクラスにいたため、自分が理解できなかった部分等があってもクラスメイトや先生に助けってもらったりすることができ、何不自由なく授業を受けることができたのですが、現地の人やホストファミリーと話すときは学校の生活とは違い、自分自身の英語力やコミュニケーション能力を使ってやり取りしなければなりません。そのため、主体的に行動しなければ英語力も向上せず、日本の生活とあまり変わらないのだなと痛感し、とにかく現地の人々と会話することを心がけました。さらに、こうすればよかった等と思う場面があり、そのような後悔も含めて自分から動くことの重要性について学びました。また、ホストファミリーとの文化の違いや価値観の相違がありました。自分の伝えたいことが上手く伝わらず、違うニュアンスで伝わってしまっており、ホストファミリーに不快な思いをさせてしまったことがあったため、曖昧や遠回しの表現よりも自分の意見を躊躇せずに発言したほうが良いと学びました。今回のアメリカ研修で培った知識や英語力、コミュニケーション能力を最大限に活用して、将来の夢に向かって努力していきます。

